

株式を育ててみませんか？



「株主の花」

3大メリットを知る。



「株主の種」

沢栄一から学ぶ
「合本(がっぼん)組織」



「株主の実」

(みんなが株主)
投資文化が育つ。



「株主の芽・育ち」

株式投資から
資産形成に触れる。



しての金融知力を身につけ、世の中の経済活動に参加し、恩恵を受け、国民経済に寄与し、明るい豊かな人生を送っていただくことを目的に設立したプロジェクト」と定義する。その上で株主の種、芽、花、実について解説するが、強調するのは、「金融知力は向上し金融商品を選別する目が養われる」「株主総会に出席し、企業経営に参加できる」「利益、配当、優待など経済的恩恵が受けられる」などのメリットだ。

渡邊さんは、株式投資のアドバイザーとして個別相談に応じ、人生100年時代の長い老後を生き抜くための資金形成など、それぞれの目的に沿った投資方法や株式銘柄の選定などについて的確にアドバイスする。また、会社や加入者が拠出した掛金を加入者が自らの判断で運用し、運用結果に基づいて老後に年金を受け取る確定拠出年金の中身の選び方や新NISAの活用方法などをテーマに初級、中級、上級のレベルごとのセミナーを開催している。

(ライター/斎藤 絢)

『Japan Business Brain』は、
資産運用のアドバイスを行う
金融のプロフェッショナルの集まりで、全国で展開。

- 資産形成・資産運用
- 子ども向け金融教育
- セカンドオピニオン
- 企業型確定拠出年金サポート
- 生命保険コンサルティング・家族信託

「Independent Financial Advisor」
特定の金融機関に所属せずに独立しているアドバイザーのことです。



豊かな人生のために株主になる意義教示 資産形成に精通した個人投資家の指南役

**株主の入り口サイト開設
新NISAなどのセミナーも**

東京証券取引所などによる上場企業384社の株式分布状況調査によると、2023年度の個人株主は延べ744.5万人と過去最多になった。歴史的な株高や2024年1月から始まった新NISA(少額投資非課税制度)の影響で取引が活発だったことなどが背景にあるとみられているが、株式投資熱が高まる状況の中、個人投資家に適切にアドバイスする指南役として存在感を高めているのが「株式会社Japan Business Brain」代表取締役の渡邊新語さんだ。中堅証券会社での20年超の勤務で培われた資産形成の専門知識と状況判断力、経験が助言の信頼性を支える。

渡邊さんは証券会社を退職後、2017年に同社を立ち上げた。企業経営や保険などに関するコンサルティングも重要な業務だが、主力は資産形成、資産運用、中でも株式投資のアドバイスだ。その窓口として開設したのが株式投資初心者向けWEBサイト「株主の入り口」だ。ここで渡邊さんの基本的なスタンスを知ることができる。

「株主の入り口」を「株の売買差益(キャピタルゲイン)だけを目的とはせず、専門の担当による適切なアドバイスを受けて、みなさまが安定株主と



詳しくは
こちらから。

株式会社 Japan Business Brain

ジャパン ビジネス ブレイン

☎ 03-6206-0978

✉ support@kabunushi-iriguchi.com

📍 東京都中央区日本橋箱崎町32-3-609

https://kabunushi-iriguchi.com/

金融商品仲介業者 登録番号 関東財務局長(金仲)第911号

株主の入り口
KABUNUSHI no IRIGUCHI



代表取締役
渡邊新語 さん

中堅証券会社で執行役員を務めるなど、20年以上勤務した後、その経験を活かし、2019年独立起業。「国民に正しい文化を広める」を全国に展開。持ち前の明るさで人をひきつけ、様々な人脈を持つ。